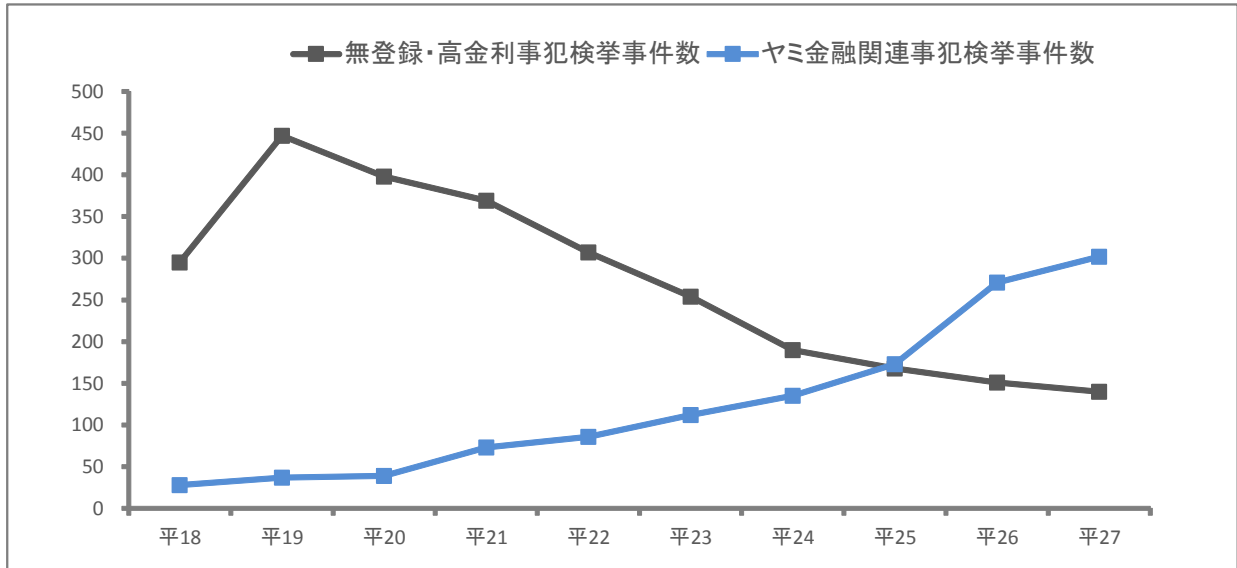


平成28年12月
警 察 庁

過去10年間におけるヤミ金融事犯の検挙状況

1 検挙状況の推移



	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27
検挙事件数	323	484	437	442	393	366	325	341	422	442
無登録・高金利事犯	295	447	398	369	307	254	190	168	151	140
ヤミ金融関連事犯	28	37	39	73	86	112	135	173	271	302
検挙人員	710	995	860	815	755	666	470	523	558	608
無登録・高金利事犯	667	938	797	706	646	539	315	337	258	267
ヤミ金融関連事犯	43	57	63	109	109	127	155	186	300	341
被害人員	154,511	148,543	141,394	94,211	76,575	50,334	31,528	31,049	16,885	20,946
被害額	199億 7,536万円	303億 8,998万円	293億 3,378万円	198億 3,095万円	115億 1,065万円	117億 5,516万円	109億 9,008万円	150億 0,401万円	97億 7,645万円	160億 9,086万円

注1 「無登録・高金利事犯」とは、貸金業法違反(無登録営業)、出資法違反(高金利等)に係る事犯をいう。

2 「ヤミ金融関連事犯」とは、貸金業に関連した犯罪収益移転防止法違反、詐欺、携帯電話不正利用防止法違反等に係る事犯をいう。

2 無登録・高金利事犯の主な検挙事例

(1) クレジットカードのショッピング枠現金化業者による出資法違反事件

【平成23年・警視庁】

クレジットカードのショッピング枠現金化業者は、平成18年7月から23年3月までの間、744人に対し、クレジットカード決済による商品の売買を偽装し、商品販売代金の一部をキャッシュバック名目で顧客に払い戻す方法で実質的に金銭

の貸付けを行い、商品販売価格と顧客に払い戻した金額との差額約8,000万円を利息相当分の利益として受領した。23年8月、同人を出資法違反（高金利の脱法行為）で検挙した。

(2) 質屋営業を装ったヤミ金融業者による貸金業法違反及び出資法違反事件

【平成24年・大分】

元登録貸金業者らは、平成22年6月から24年10月までの間、約3,700人に対し、貸付金を担保するだけの財産的価値がない物品を名目上の質物として受け取るなどして質屋営業を仮装し、法定利息の約7倍～18倍で金銭の貸付けを行い、約21億8,000万円の元利金を、店頭において交付を受ける方法又は普通預金口座に振込送金を受ける方法で受領した。25年1月までに、1法人4人を貸金業法違反（無登録営業）及び出資法違反（超高金利）で検挙した。

(3) 不動産売買を仮装した出資法違反（超高金利・脱法行為）事件

【平成26年・警視庁】

登録貸金業者らは、平成17年6月から25年6月までの間、約1,500人に対し、顧客が所有する不動産を買戻し特約付きの条件で買い取り、期日に顧客から買戻し金を受け取る方法等により不動産売買を仮装し、法定利息の約14倍から約114倍で金銭の貸付けを行い、元利金約74億3,700万円を受領した。26年1月、1法人8人を出資法違反（超高金利・脱法行為）で検挙した。

3 携帯電話対策の状況

(1) 契約者確認の求めを行った件数

	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27
契約者確認の求め	-	-	-	2,038	2,775	4,162	6,198	7,055	10,231	9,268

注 出資法違反、貸金業法違反、詐欺、携帯電話不正利用防止法違反に基づくものを計上している。

(2) ヤミ金融事犯に係るレンタル携帯電話の解約要請件数

	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27
レンタル携帯電話 解約要請	-	-	-	-	-	2,467	2,763	3,433	3,973	3,735

4 口座凍結の状況

ヤミ金融事犯に使用された疑いのある口座の金融機関への情報提供件数

	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27
口座凍結情報提供	-	-	-	10,675	13,585	21,006	23,786	30,954	34,705	28,445